

令和5年度12月教育委員会 会議録

開催日時	令和5年12月20日(水) 15:00～16:30	
開催場所	早島町町民総合会館 2階 集会室	
出席者	委員	白神敬祐教育長、栗坂祐子委員、綾野克紀委員、岡本善弘委員
	事務局	猪木浩二学校教育課長、吉見一成生涯学習課長、貝原丈雄課長補佐 赤堀恵一係長、藤本高志係長、藤井夏樹主任
会議次第	1 開会 教育長あいさつ 2 議事・報告案件 (1) 早島町立学校職員安全衛生管理規程の制定について (2) 早島町立学校職員旧姓使用取扱要綱の制定について (3) 12月議会報告について (4) その他 3 連絡 4 閉会	
会議資料		
傍聴者	なし	
会議録作成者	貝原丈雄	

会議内容

<p>1 開会</p> <p>教育長あいさつ</p> <p>白神教育長：インフルエンザが猛威をふるっているということで、1日に岡山県にインフルエンザ警報が発令されました。小学校は3クラスで学級閉鎖になりました。感染防止対策の強化とともに、小中学校にはICTの活用などで休んだ生徒への学力保障の方策を検討いただいているところです。</p> <p>今年を表す漢字に「税」が選ばれました。去年は「戦」で、世相を反映したものになりました。</p> <p>12月定例町議会も終わり、教育委員会の関係としては、幼小中の3学期の給食費の無償化、ファジアーノからの負担付寄附の受納、来年度の給食の無償化についても、町長の英断によりまして、幼小中の給食費および保育園の副食費の無償化が打ち出されています。予算としては1億円弱くらい。これから予算編成に入るとのことです。子育て世代の町民の皆様は大変喜ばれると思います。</p>
--

11月25日に、小学校で「かがやきフェスティバル」が開催されまして、昨年度同様に学年ごとに入退場を制限して、今年は入場者数の制限はなく、多くのご家族の方やおじいさんおばあさんが来られて、学年ごとに見て帰られました。町長と共に参観をさせて頂いて、児童の練習の成果とか、合奏・合唱に元気を頂きました。

11月29日に小学校で「人権スポーツふれあい教室」がありまして、パラスポーツ選手との交流で児童たちも得るものが大きかったのかなと思います。教育委員会関係では、12月9日に「英語暗唱大会」があり、町内外の小中学校から参加がありました。12月10日には「ふるさと音楽祭」も開かれました。

本日もよろしくお願ひ致します。

2 議事・報告案件

(1) 早島町立学校職員安全衛生管理規定の制定について

【資料により説明し承認される】

(2) 早島町立学校職員旧姓使用取扱要綱の制定について

【資料により説明し承認される】

(3) 12月議会報告について

1 議案

(1) 負担付き寄附の受納について（資料に沿って説明）

吉見課長: 気を付けていきたいのは、相手が民間事業者で、業績を伴わないことはやってくれない。こちらは公共ですので公益が大事です。双方にメリットがあるポイントを探り出して、合意してスタートしていきたいと考えています。

白神教育長: 今スタートラインに立って、これからやっとファジアーノと交渉する感じです。

岡本委員: 2つ大阪の先行事例がありますが、そこからの情報はありますか。

吉見課長: 話題になったので色々とネット上などにも国がアップした資料などが載っていますが、本庁とは規模感が違って、プロの球団が運営しているので2桁くらい違います。他にも色々大小様々なものが、指定管理のスキルを使いながら、民間の資金やノウハウを呼び込んで、上手く共存共営を狙っているものがあります。うちとしては総合型地域スポーツクラブ、部活動の地域移行の受け皿、町がしているイベント事もここにオンして、もっと華やかに楽しんでいただけるものが出来ればいいなと考えています。

2 補正予算

(1) 幼稚園、小学校、中学校学校給食費無償化

(物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業)

猪木課長: 現在、9月から12月までの給食費を、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して実施していますが、同様の交付金を活用して、1月から3月までも

継続して実施する為のものです。幼小中合わせまして約1,800万円となり、それを計上して3月まで無償化を継続します。

(2) 中学校給食棟防災機能強化対策工事（追加補正）

【資料：早島中学校給食棟外壁状況】

猪木課長：現在工事を進めています中学校の給食棟の外壁改修等の工事におきまして、塗膜を剥がして工事を進めていくと、下地のコンクリート部分の劣化が想定よりも激しいことが判明しました。現在の予算内では収まらない可能性が出てきたことから、800万円の補正予算を追加で計上させていただきました。

白神教育長：補正予算のことについて何かありますか。

岡本委員：これは何年くらい経っているんですか。

猪木課長：昭和52年に建築していますので、現在で46年目です。

3 一般質問

① 学校給食費無償化について

・小学校、中学校、幼稚園の給食費無償化の財源と実行スケジュールについて

猪木課長：主に令和6年度以降どうするのかという内容の質問でした。令和6年度以降も交付金の有無に関係なく、町単独事業として、幼稚園、小学校、中学校の給食費および、保育園の副食費の無償化に向けて来年度予算に反映させていく。約6,500万円上乗せで経費が必要になっていきます。町全体で行政改革や事務効率をはかってこれらを捻出していくと同時に、国も異次元の少子化対策ということで、施策を打ち出すので、今後町村会などを通じて財政支援策を求めていくということで答弁させて頂いています。

② 包括的性教育について

・学校園での取り組みと課題について

猪木課長：色々な性の情報に、子ども自身が責任ある選択ができるスキルを身に付ける為、生殖機器や妊娠についての知識教育だけではなく、性交・避妊・ジェンダー・人権・多様性・人間関係・性暴力の防止なども含めた、包括的性教育が必要ではないかという趣旨の質問でした。現在学校では、発達段階に応じて適切に自己決定し行動できる力を身に付けることを目指して指導しています。中学校では、外部から知識のある講師を招いて、子どもと共に教員も学べるように取り組みを進めていきたいと答弁させて頂いています。

③ 子育て支援について

・地産地消教育とそれに向けた具体的対策について

猪木課長：早島町の学校給食では、地元産の食材を取り入れるために、野菜などの調達は献立に基づいて、どのような食材がいつ頃どの位必要なのかを農協を通じて、生産

者と情報共有して、早島町産・岡山東産・国内産の順で、優先的に選定しています。肉や魚なども出来る限り地元の業者から調達し、安心安全な食材を提供している。早島町産の野菜を使用した場合、生産者とのコミュニケーションを大切にしており、その収穫の様子などを生産者さんにお聞きして、ブログや給食通信、給食放送などで広く供用しています。給食週間では生産者の方や、農協担当者の方に感謝の手紙を送るなど交流の場も設けている。引き続き農協や地元業者と協力して、情報交換を行いながらより多くの児童生徒が地元食材に興味を持って生産者への感謝の気持ちを培うと共に、食の大切さについて理解を深めることを目指していきたいと答弁させて頂いています。

- ④ 令和6年度当初予算の編成について
・通学路の道路改修について

猪木課長: 通学路の改修分については教育委員会に予算をつけて、道路維持の建設農林課に執行してもらうのは別枠でとった方が、もっと早く進むのではないかと質問を頂きました。ありがたい話しではありますが、色々と問題はあろうかと思っておりますので、関係課と協議していくということで答弁させて頂いています。

- ⑤ 問題行動や不登校について
・不登校、いじめ、暴力行為等の問題行動の現状と今後の対策について

猪木課長: 早島町の不登校の現状は、小学校は昨年度より少し増加していますが、中学校では改善傾向にある。不登校の児童生徒が最初に学校に行き辛いと感じ始めたきっかけは、令和2年度の文科省の調査で、小学校では46.9%、中学校では51.1%の児童生徒が「友達に関する事」が1番多い回答となっております。小中学校では新規の不登校者を出さない為に、子どもとの教育相談を通じて、友達とのトラブルを含めて子どもが不安に思っていることなど早目のSOSをキャッチする取り組みを実施しています。先生が忙しすぎて適切に対応出来ないのではないかとのご指摘も同時に受けまして、先生の多忙も問題になってはいますが、早島町でも色々な働き方改革の取り組みを実施しています。小中学校は取り組みの成果もありまして、昨年度から時間外在校等時間が15%減少しています。今後もこの取り組みを継続して、先生が取り組むべきことに専念できる環境を目指していきたいと答弁させて頂いています。

- ⑥ 幼稚園職員の適切な配置について
・緊急要望を受けての職員配置状況と来年度の計画について

猪木課長: 令和4年度6月に、ちゃんと職員や支援員を配置しないとイケないだろうと緊急提言を受けまして、その後どうなっているのかという質問で、令和5年度は園長1名と担任が出来るベテランでフリーで動ける職員1名、6クラスで7名を配置

しています。支援員は4名。当時は4名とも5時間勤務でしたが、そのうち2名を7時間勤務にさせて頂いています。預かり保育支援員が3名の体制です。フリーの職員が1名と2名の支援員の時間延長で、以前に比べると改善されたのではないかと考えております。支援を要する園児も増えていますので、6クラス全てに支援員を配置するのが望ましいと考えていますと答弁しています。預かり保育が3人で大丈夫なのかとの質問ですが、園児は130名程度ですが、そのうち50名が預かり保育を利用している状況で、それを3名の支援員で対応しているのは少しキツイ状況なので、これを2クラスに分けて、2名ずつの支援員の配置が必要ではないかと質問を頂きまして、確かにその方が望ましい体制ではあるので、来年度予算に協議をしながらできれば提唱していきたいと答弁しています。

⑦ 教育施設整備・管理の体制について

・今後の施設整備を実行していく中でどのような体制で臨むのか。

猪木課長：町長の公約にもある、小学校の体育館の建て替えや、中学校体育館や武道館への空調設置など、これを実行していくとなれば大きな事業となります。それに対応する職員の体制は出来ているのかという質問の内容です。機構改革によって大規模事業にもしっかり対応できる体制を全庁的に考えていくと答弁しています。通常の施設修繕や施設管理においても、ちゃんとした営繕が出来ているのかと。教育施設というのは保有面積が役場の所属の中でも1番多い所で、普段から営繕が出来るように、人員配置が必要でないかと考えておりますので、機構改革を行う上では要望して整えていくと言ってもらいたいという答弁をしております。

⑧ 小中学校のセキュリティについて

・セキュリティ対策として校内への防犯カメラの増設計画について

猪木課長：現在、小学校は正門の所と、西の出入り口の外側に防犯カメラが付いています。中学校は、正門の下の方に1つカメラが付いています。小中ともに1階が解放廊下になっておりますので、防犯カメラの増設をしていきたいと考えています。埼玉県戸田市の事件を受けまして、学校のセキュリティ対策の強化が叫ばれていて、国からセキュリティ対策に対する補助金が強化されています。本来1/3の補助金が令和7年度まで1/2になりますので、これを活用して令和6年度に小学校、令和7年度に中学校に防犯カメラと、ボタンを押すと警察に通報出来る非常通報装置も同時に設置していこうと考えています。

教室の照明を全部LED化に変える工事と同じ年度に予定していますと、答弁させて頂いています。

白神教育長：何かご意見等ございませんか。

綾野委員：教育委員会から議会に投げかける仕組みはシステムとして今あるんですか。議員が言ったことにだけ返すような形ですか。

猪木課長:こちらから必要な議案とか、こんなことをやろうと思いますなどお知らせすることはありますが。

綾野委員:こちらから改善を提案することはないんですね。将来的にわたって安定的に先生を確保しようと思ったら、やはり給料問題に行き着くと思うんです。今、建設業界は来年春からくる子は、初任給は30万円なんです。30万円でもなかなか来ない状況です。世の中の流れにある程度合わせながらこちらでも対策をとることを町長や議会に発信していかないとね。気づいていないからこういう質問になるんです。

白神教育長:国では給特法で教職調整額4%の部分を今検討が進められていて改善されるんだろうと思いますが、人材確保は働き方改革部分と待遇面を良くしないといけないのは皆わかっているとお金が掛かることなので、大幅アップは出来なくても、手当とかで少しずつでも体制を整えていってくれるといいなと思います。

栗坂委員:今、教育学部の学生指導に行っていますが、2年生の段階では8割以上の学生が教職に就きたいと思っていますが、学年が上がり現実味を帯びてくるにつれて、やりがいや楽しさより、処遇面のことや現場での苦勞のことがクローズアップされていて、卒業段階になってくると教員希望の学生さんが減ってきて残念だなと思う。私達が現場にいた頃よりは働きやすくなってきている。処遇面も思いを伝えていくのは大事なことだと思います。質の良い教育を提供しようと思うと、先生が元気で頑張りたいという状況にあるのが1番子ども達への還元がいいと思います。地産地消教育について、私は小中の家庭科の指導もしていますが、授業の中で献立を作成し、その中で地産地消や伝統的な食文化について深く触れますので、授業の中でやっていけるのかなと思います。

白神教育長:県や市町村が国に要求するのは働き方改革もありますが、人数に割り当てて教員を配置する国の法律に標準法があり、そこを改善してもらってマンパワーを増やしてもらおう要求は毎年やっているのかなと思います。

岡本委員:安全面のことが少し気になっています。通学路の修繕でガードレールや水路の安全をしっかりと見ていかないといけないなと気になりました。もし体育館の改修があり、グラウンドの面積を少し増やせるなどの対策がたてられるなら、子ども達の日々の生活に響いてくるので実現して頂けるといいなと思います。

猪木課長:通学路の点検は、高額なものや対策がしにくいものは残ってしまうことになるんですが、点検することで対策はなされていますので、町道であれば建設農林課なのでお願いはしやすいですが、県道は県、規制が掛かるものは警察、2号線は国道事務所になり、合同点検で見てもらえますがなかなか難しいので、理解してもらえるように説明していくしかないのかなと思います。小学校も狭い敷地の中で、体育館、教室、駐車場と足りていないのはいくつもあるので、今後色々な方法を考えていけたらと思っています。

白神教育長:小学校の体育館はプールの件も併せて検討しないとね。

猪木課長：今の体育館が鉄骨造で、耐震化しているんですが、国の補助金にのせるための耐力度調査で基準の数値以下だと1/3補助がもらえるので、それも視野に入れながら検討したい。

(4) その他

赤堀係長：【資料「令和7年度以降の全国学力・学習状況調査（悉皆調査）のCBTでの実施について」説明】

白神教育長：子ども達に触れてもらって慣れてもらって、問題がわからなくて出来なかったのは仕方ないけど、操作がわからなくて出来なかった子がいないように、記述式だと打たないといけないので、紙ではなくても答えられるようにならないとね。

3 連絡

【レジュメに記載】

藤本係長：第13回の早島町マラソン大会は、ショートの部とロングの部のマラソンのみで募集しました。合計186名の申し込みを頂いております。コロナ前までは駅伝大会も同時に実施していましたが、交通状況の変化などで安全確保の問題があり、今のところマラソン大会のみの実施で、駅伝は将来安全確保出来れば実施すると実行委員会からお話を頂いております。今年度から飲食コーナーも再開して、キッチンカーや婦人会の名物豚汁も出ます。ランナー以外の方がご参加いただいても楽しい行事になっておりますので、是非お越しいただけたらと思います。

赤堀係長：「はやしまの日」は中学2年生の総合的な学習の時間の実践発表の場として設定しています。町の企業さんとコラボして一緒に商品開発をはじめて5～6年経つので、方針を大幅に変えながら、町内の魅力を企業と一緒に発信していこうと色々なコラボチームを作っています。1月20日ははやしまの日と設定して、早島の中学生が中心となって企業と一緒に盛り上げていこうと設定していますので、よろしくお願いします。

猪木課長：次回の教育委員会は、1月31日（水）15：00～ ゆるびの舎2階の集会室で開催予定です。よろしくお願いします。

4 閉会